

IV 小・中連携部会

第一中学区

1 はじめに

第一中学区では、昨年度に引き続き「一中学区の児童生徒を共に育てるための小・中連携はどうか」をテーマとして取り組んだ。連携研究会では「学習指導部会」「生徒指導部会」「児童・生徒理解部会」「中学校1年部会」「養教部会」「事務部会」の6部会を設け、テーマに基づき情報交換や協議を行った。

2 今年度の取組

月 日	実 践 内 容	月 日	実 践 内 容
6月1日	第1回小・中連携理事会(一中)	7月5日	第2回小・中連携理事会(一中)
7月5日	小・中連携研究会(一中)	10月24日	6年生の一中体験入学

3 活動の実際

(1) 小・中連携研究会

① 授業参観

今年度の会場校である第一中学校の授業を小学校の教員が自由に参観する形式で行った。



【連携研究会での参観授業「進路学習」】

② 学習指導部会

「話す力」を伸ばす各校の取り組みが紹介された。「話す力」を育てるための、『聞く力』を育てることの重要性についても話し合った。

③ 生徒指導部会

毎月1日～7日に共通に設定しているあいさつ運動等、各校で取り組みを継続し、「笑顔で、自分から、聞こえる声」であいさつできる子どもたちを育てていくことを確認した。

「人間関係づくり」は生徒指導の重要なテーマとなってきた。小・中ともに手立てを考え、指導していく必要がある。

④ 児童生徒理解部会

気になる児童・生徒を把握し、保護者との信頼関係を築きながら全校体制で指導に当たること、必要に応じて第三者機関への相談を行うことの重要性などについて話し合った。指導資料を蓄積し、幼保・小・中間での引き継ぎを確実にすることも大切である。

⑤ 中学校1年部会

小学校区ごとに中学校での学習や生活の様子について情報交換を行った。また、中学校における学習面の課題や、小学校からの学習の接続の大切さについて話し合った。

(2) 6年生の一中体験入学

一中学区の4小学校の児童が一中を訪問し、授業を参観した後、中学生の企画による集会に参加した。集会では中学校の紹介やクイズなどが行われた。6年生が中学校を知り、中学校生活への期待感をもつよい機会となった。

4 おわりに

小・中連携研究会では「学習」「生徒指導」「児童・生徒理解」部会で分科会を設けることで、どの部会でも情報交換や協議が活発に行われた。9年間を見通し子どもを育てていくため、連携研究会で共通理解したことをもとに、各校で指導に努めていきたい。